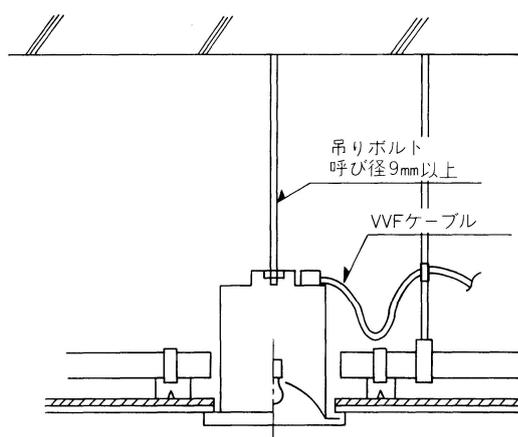


金具による例

チェーンによる例

器具の重量が 3kg 以下の場合の例



器具の重量が 3kg 超過の場合の例

## 施工上の留意点

1. 電源ケーブルは器具取付けに十分な長さをとる。
2. ケーブルは器具と接触しないように配線する。
3. 器具の重量が 3kg 超過の場合は吊ボルトで支持するのが望ましい。
4. 指定以上のワット数の電球を使用しない。
5. ダウンライトの形式は天井裏の断熱材施工に対する注意によって、M 形・SG 形および SB 形の 3 種類がある。
  - ・ M 形 : 断熱材と一定の離隔距離が必要なもの。
  - ・ SG 形 : 断熱材のマット敷き工法に対し特別の注意を要しないもの。
  - ・ SB 形 : 断熱材のマット敷き工法およびブローイング工法に対し特別の注意を要しないもの。